

0.1 高児 ガサガサ〜ボンツ!

潰れる感触がおもしろい♪

準備物

レジ袋
●レジ袋の底(2か所)を結んで裏返し、空気を入れて持ち手を1回軽く結び。



レジ袋を潰して遊ぶ

空気を入れて膨らましたレジ袋を床に置き、手で押さえてぺちゃんこにして遊びます。足やお尻で潰しても楽しいですね。繰り返し遊びましょう。



「おとがするね!」

「ガサガサ〜!」

ここに注目!
ガサガサ!音が鳴ると興味を示す瞬間

現場からのコメント

レジ袋を触ると音が出るので喜んで潰していました。高月齢児はレジ袋の上にドカンと座って、プシューと空気の抜ける様子を楽しんで、何度も繰り返し遊んでいました。



ここに注目!

「お〜、小さくなっていく!」と不思議に感じる表情



「おしりでも!」



「ぷちゃん〜!」

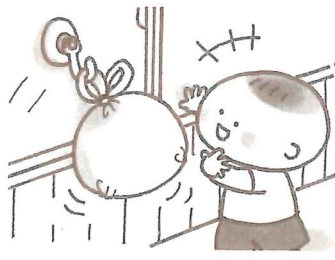
まるわかり解説

子どもの様子に合わせた活動を

レジ袋を潰せてうれしい気持ちに「できたね」と共感することで、子どもの笑顔や楽しさも増してきます。持ち手を軽く結んでいいますので、少しの力でも簡単に潰すことができます。子どもたちの様子を見て結び方に強弱をつけましょう。たくさん準備して移動しながら遊べば、梅雨期で戸外に出ることができない状況でも活動量が増え、子どもたちも満足することでしょう。

展開シート / トイレ 発達にに応じて遊び方を変えよう

レジ袋のガサガサという音に興味をもって遊びましょう。伝い歩きの子でもには、窓などに吸盤フックを取り付けてレジ袋を掛けておく、触れようと手を伸ばすなどして楽しめませう。また、ホールなどの広い場所であちこちで遊びに置いて遊ぶのもいいですね。



0.1 高児 バタバタうちわ

一生懸命あおぐぞ!

うちわをあおいで音を楽しもう

音が鳴る不思議に気付けるように

うちわをあおぐと風が起き、扇部分に紙パックが当たって音が鳴ります。力の加減で片面しか音が鳴らないこともありませんが、バランス良くあおぐと両面でバタバタと音が鳴ります。あおぐと音が鳴る不思議を子どもたちと楽しみましょう。



「すごい! おとがした!」

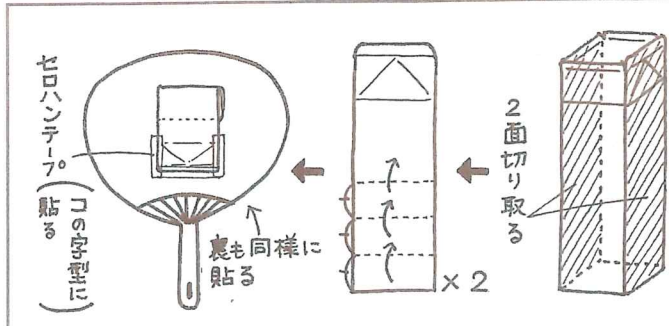
うちわをもてるあおぐと、扇部分の両面でバタバタと音がなぞるぞ!

準備物

うちわ、紙パック(1〜)、セロハンテープ

●紙パックの側面を切り取り、下半分を3つ折りにしてセロハンテープで留める。×2...①

●①の注ぎ口部分をうちわの中央に貼り付ける(両面とセ)



現場からのコメント

日頃なかなか「あおぐ」という動作をしないので、子どもたちはおもしろがってうちわをあおぎ、バタバタと音の鳴る仕掛けも喜んでいました。一生懸命になって遊んでいたのが、子ども同士の間隔に気を付けました。



「バタバタ〜!!」

ここに注目!
鳴らし方のコツがつかめた瞬間